

若志屋中教化会館に於て舉行す。荒谷政治部長は網飲の修正を
の他にあり欠席したる也。若志屋東濃等々委員少教参加す。東濃派
東春の大部分は傍聴す。但し其夜諒解成り継続に決す。

三月八日 知多郡半田町労働農民衆党宣傳演説会出席。

三月十八日、二十一日 知多郡尾崎町常滑町、三河西尾町等遊説。

四月二日 東春聯合会大会にて労働民衆支部組織を決議す。

四月三日 同盟中央執行委員会日南公政党加入を各地方聯合会の自由問題とする
こと決議す。

四、消費組合促進運動

消費組合の必要は次第に組合大衆の承認を得て、之が組織を要求する声は次第に

高まりつゝある。同盟に於ては極力之を奨励に努めて居るが、未だ具體的には見ることが
のなし現在の状況次の如し。

駄知 昨年末以来規約草案等を作り協議中。

下石 画工組合、商店商工組合、碓子陶工組合等を中心として全町無産町

民の署名額を求め、下石町に封し日用必需品の町営廉賣を要求し
た。この運動は大なる成功を収め町内信用組合より五千円縣より低利資金

金壹万円を借入れ、四月二日より町営廉賣を開始した。但しまだ真
実の消費組合ではない。

瀬戸

三月より米酒、味噌、醤油等々共同購買を開始した。尚試験中であ
るが成績頗る良好。

米一俵に付 三錢安

酒一俵に付 二十五錢安(平均)

味噌一俵に付 十五錢安

醤油一俵に付 十五錢安

一切現金賣である。近く消費組合する方針